

平成 27 年 10 月 9 日

お 知 ら せ

件 名	台風 23 号における河川整備等の効果について ～網走川、常呂川、湧別川等での浸水被害を軽減～
-----	--

お知らせ内容

台風 23 号に伴う大雨により、紋別 (207mm)、湧別 (193.5mm) など 10 地点で、10 月 8 日から 9 日かけての 24 時間降水量が観測史上 1 位を更新しました。

これら豪雨に伴い、常呂川水系常呂川ではらん危険水位を、網走川水系美幌川で避難判断水位を超過しましたが、これまで実施してきた河川整備やポンプ排水により、網走川水系、常呂川水系、湧別川水系等において被害軽減が図ることができました。

- ・常呂川水系常呂川では、洪水を流す河道断面を増加させるための河道掘削により、洪水位を 40cm 低下を図り、堤防決壊のリスクを軽減しました。
- ・湧別川水系湧別川では、下流の堤防整備により、河口市街地の洪水の氾濫を防ぎました。
- ・網走川水系美幌川では、排水ポンプ車が出動し、78,000m³ を排水、浸水面積を約 13ha 軽減しました。

詳細は別紙を参照ください。

問 合 せ 先	所 属	役 職 名	氏 名	電 話 番 号
	北海道開発局 河川計画課	河川調整推進官	さいとう だいさく 齋藤 大作	011-709-2311 (内線 5288)

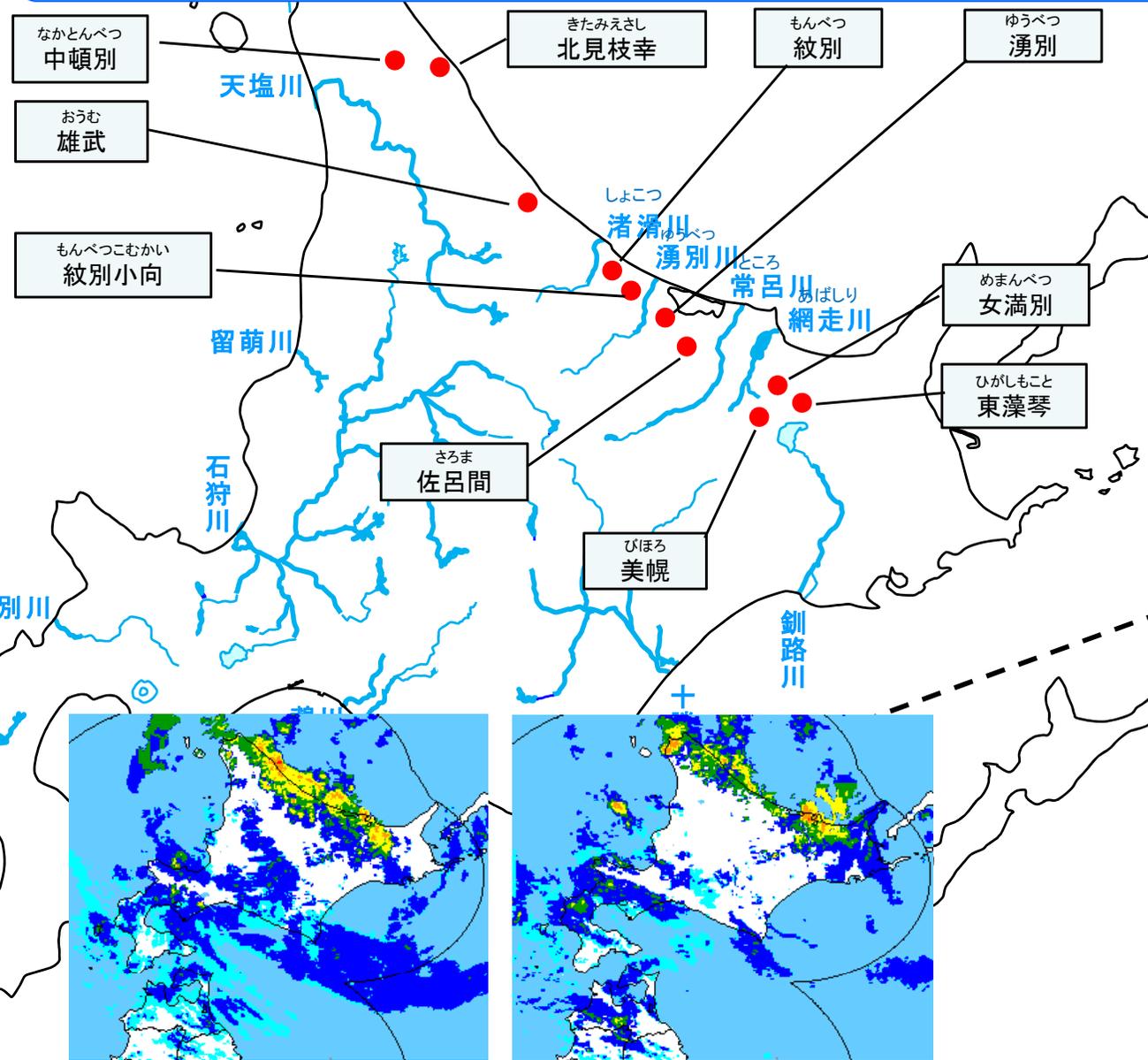
**「平成27年10月8日からの台風23号における
河川整備等の効果について」
【速報版】**

国土交通省 北海道開発局
平成27年10月9日

降雨の概要

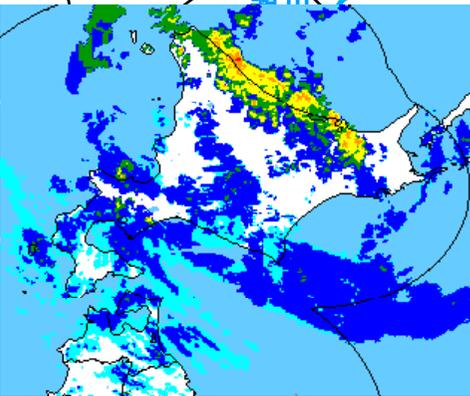
平成27年10月9日現在(速報値)

- 平成27年10月8日からの台風23号に伴う降雨により、宗谷・網走・北見・紋別地方を中心に暴風雨に見舞われました。
- 24時間降水量の観測史上1位を10地点で更新しました。

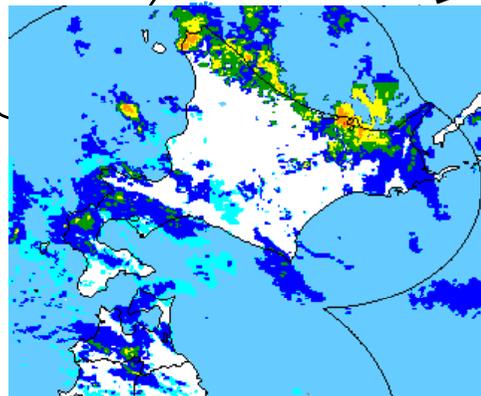


10月8日から9日にかけて24時間降水量の観測史上1位を更新した観測所(10/9 19:30時点)

地点	更新した値	昨日までの1位の値		統計開始年
	mm	mm	年月日	
中頓別	139.0]	129	1979/10/20	1976年
北見枝幸*	154.0]	139	2001/9/10	1976年
雄武*	164.5]	159	1998/9/17	1976年
紋別*	207.0]	161	1998/9/17	1976年
紋別小向	181.5]	97	2006/10/8	2003年
湧別	193.5]	128	1992/9/12	1976年
佐呂間	185.0]	182	2006/10/8	1976年
女満別	183.5]	132	2006/8/19	2003年
東藻琴	171.5]	158	1992/9/12	1978年
美幌	144.0]	143	1992/9/12	1976年



10月8日19:00時点



10月8日21:30時点

(国土交通省統一河川情報 雨量レーダーより)

(気象庁HPより)

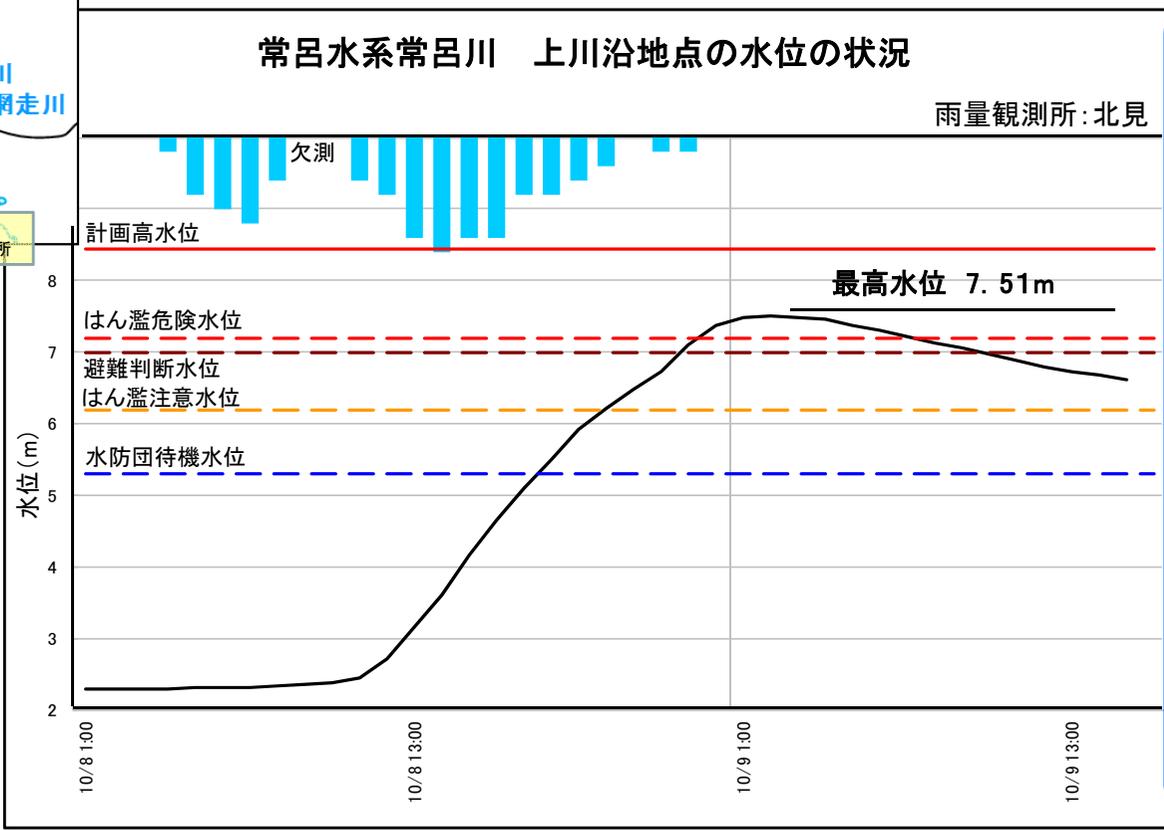
※本資料は速報資料であり、今後精査により変更があり得ます。

河川水位の状況

平成27年10月9日現在(速報値)

■ 今回の出水では、上川沿水位観測所(常呂川)において、はん濫危険水位を超過。美幌橋水位観測所(美幌川)において、避難判断水位を超過したほか、網走川、常呂川、湧別川、渚滑川の水位観測所において、はん濫注意水位を超過しました。

(位置図)



- はん濫危険水位を超過: 1河川1観測所
かみかわぞい
・常呂川: 上川沿
- 避難判断水位を超過: 1河川1観測所
びほろばし
・網走川水系美幌川: 美幌橋
- はん濫注意水位を超過: 4河川11観測所
つべつ びほろ ほんごう かわじりぎょしょう おおまがり
・網走川: 津別、美幌、本郷、川尻漁場、大曲
ちゅうし ふとちやなえ かこう
・常呂川: 忠志、太茶苗、河口
なかゆうべつ
・湧別川: 中湧別
しよこつばし
・渚滑川: ウツツ橋、渚滑橋
- 水防団待機水位を超過: 1河川1観測所
かみしよこつ
・渚滑川: 上渚滑

(参考) 基準水位について



- はん濫危険水位
洪水により相当の家屋浸水等の被害を生じるはん濫の起こる恐れのある水位
- 避難判断水位
避難準備情報の発令の目安となる水位
- はん濫注意水位
水防機関が出勤して水防活動を行う目安となる水位
- 水防団待機水位
水防団が水防活動するため待機する水位

※当該資料は速報資料であり、今後精査により変更があり得ます。

被害及び避難指示等の状況

平成27年10月9日現在(速報値)

避難指示の状況

避難指示を出した自治体	大空町、美幌町
避難指示による避難対象世帯	約500世帯
避難指示による避難対象者	約1,000人

避難勧告の状況

避難勧告を出した自治体	湧別町、紋別市、大空町、美幌町
避難指示による避難対象世帯	約1,300世帯
避難指示による避難対象者	約2,800人

【紋別市】渚滑川水系渚滑古川
8日18:00:480世帯904人に避難勧告

【湧別町】佐呂間別川水系芭露川
※北海道開発局の排水ポンプ車1台、
が出勤し、排水作業を実施。
8日17:45:277世帯480人に避難勧告

【佐呂間町】佐呂間別川水系佐呂間別川
※北海道開発局の排水ポンプ車1台、照明車1
台が出勤し、排水作業を実施。

【美幌町】網走川水系美幌川
8日19:00避難判断水位超過(美幌橋)
内水氾濫で約34haが冠水
8日15:35 避難勧告
21:00 避難指示
避難対象:約500戸1000人

北海道開発局の排水ポンプ車3台、照明車
1台が出勤し、排水作業を実施。
※美幌町にリエゾン2名派遣。

【常呂町】常呂川水系常呂川
8日23:20氾濫危険水位超過
(上川沿水位観測所)
※北見市にリエゾン2名派遣。

【大空町】網走川水系女満別川
堤防の一部欠壊L=10m
破堤幅 L=10m、浸水面積:約1ha
8日17:55:1世帯3人に避難勧告
※オホーツク総合振興局にリエゾン
2名派遣。

【大空町】網走川水系サラカオーマキン川
堤防の一部欠壊L=30m

【大空町】網走川水系トマップ川
8日17:55:41世帯127人に避難勧告

内水氾濫状況



【凡例】

赤字:直轄管理区間
青字:北海道管理区間

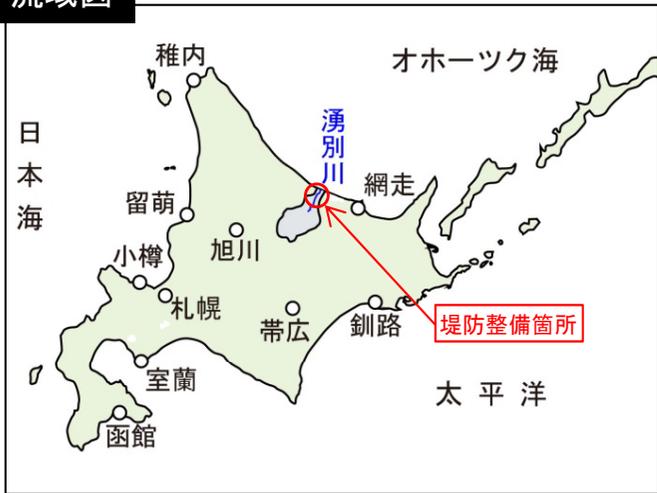
(2級河川については、北海道総務部危機対策局危機対策課HPより)

※本資料は速報資料であり、今後精査により変更があり得ます。

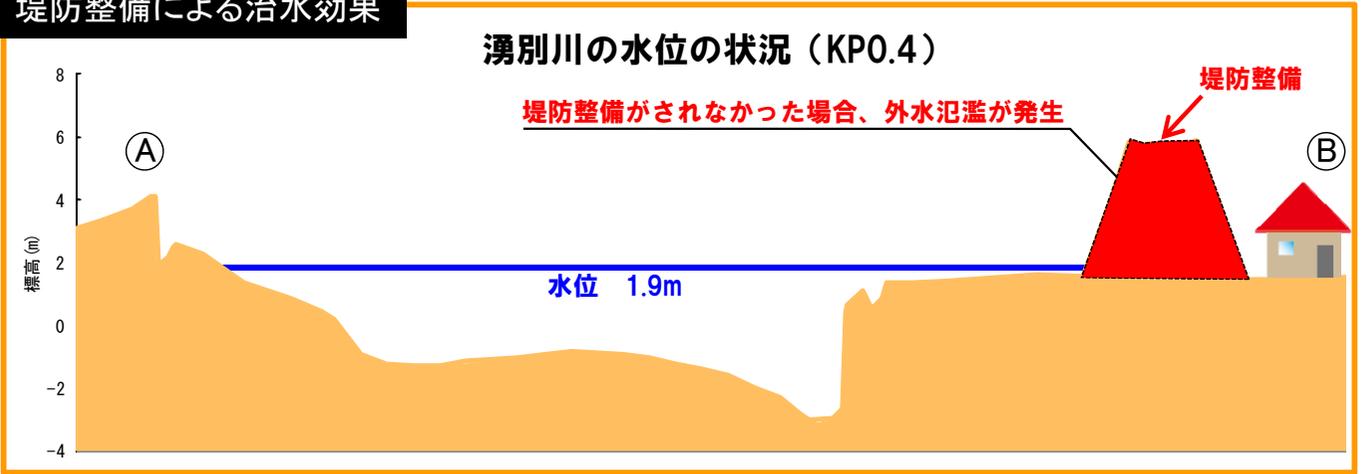
治水事業の効果(湧別川水系 湧別川)

- 湧別川では、平成10年9月洪水、平成18年10月洪水等で被害が生じていた下流部において、平成19年度までに堤防を整備しています。
- 今回の出水では、下流部において水位が上昇しましたが、当該堤防により外水氾濫を防ぎました。
- 仮に堤防が無かった場合、25haの市街地、141戸の家屋が浸水したと想定されます。

流域図



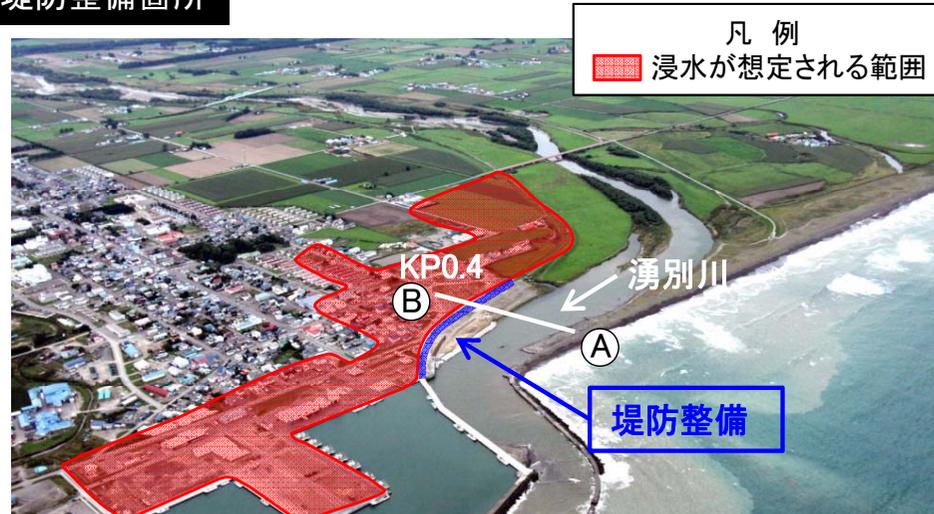
堤防整備による治水効果



過去の洪水状況



堤防整備箇所



	(整備前)	(整備後)
氾濫面積	25ha	0ha
浸水家屋	141戸	0戸

堤防整備による被害軽減

治水事業の効果(網走川水系 美幌川)

- 網走開発建設部では、8日12時30分に注意体制に入り、美幌町・北見市・オホーツク総合振興局に計6名のリエゾンを派遣するとともに、浸水排除のため美幌町、大空町、湧別町及び佐呂間町へ排水ポンプ車・照明車を派遣しました。
- 特に、内水氾濫が著しかった網走川水系 美幌川(日の出地区)では、排水ポンプ車 3台・照明車1台を派遣し、7.8万m³の氾濫水を排除したことにより、浸水面積 約34haを 約21haへ低減させたと推定されます。

流域図



排水ポンプ車活動内容

排水ポンプ車 3台	最大で約20時間 (10/8 15:10 ~10/9 10:50)
総排水量	約78,000m ³

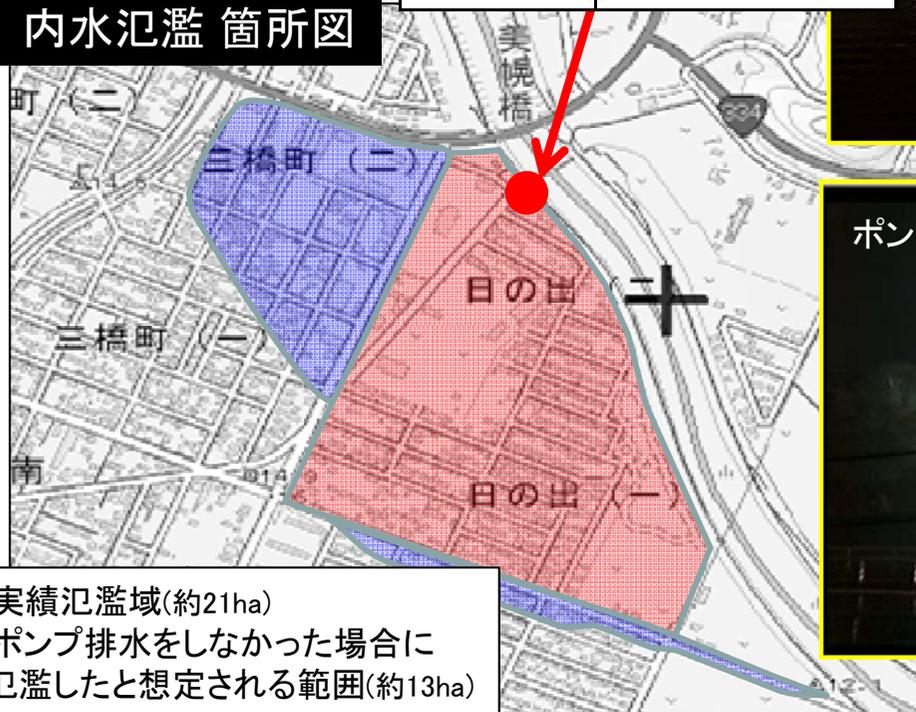
内水氾濫状況(美幌町 日の出地区)



リエゾンの派遣による情報収集



内水氾濫箇所図



ポンプ排水状況(美幌川 美幌橋付近)



排水ポンプ車による排水(美幌町)



■ 実績氾濫域(約21ha)
■ ポンプ排水をしなかった場合に氾濫したと想定される範囲(約13ha)